

別表 1 環境配慮に関する取組項目（レベル1、レベル2判定用）

	取組項目	具体例
1	エネルギー使用量の削減	不要な照明の消灯、エレベータの使用自粛、使用しない機器の電源オフ、空調の温度管理の徹底・使用時間の短縮、ノー残業デーの推進、その他のエネルギー使用量の削減の取組
2	省エネルギー機器等の導入	省電力製品の利用、低公害車の利用、設備機器の監視制御・自動化、エネルギーの高度利用（ヒートポンプ、コージェネレーション等）、施設の省エネルギー改修（ESCO事業等）、その他の省エネルギー機器導入の取組
3	新エネルギーの利用	太陽熱・バイオマス熱・地中熱・雪氷熱等の利用、太陽光発電・風力発電・バイオマス発電等の実施・利用、その他の新エネルギーの利用の取組
4	自動車利用の抑制	公共交通機関の優先利用、自転車の活用、自動車の相乗り、効率的な輸送手段へ転換（モーダルシフト）、配送ルートの効率化、共同運行、ノーカーデーへの協力、その他の自動車利用の抑制の取組
5	エコドライブの推進	アイドリングストップの推進、定速走行の実施、エアコンの使用抑制、最大積載量の順守、講習会の開催、評価・表彰制度の実施、その他
6	廃棄物の排出抑制	自らの事業活動で発生する廃棄物の排出抑制、レジ袋の削減、使い捨て商品の利用抑制、再使用又はリサイクルしやすい製品の優先購入、梱包資材の削減・再利用、その他廃棄物の発生そのものを抑える取組
7	廃棄物の分別・リサイクルの実施	自らの事業活動に関連する廃棄物の分別・リサイクルの実施、ごみ分別の実施、ビン・缶・ペットを含む容器のリサイクル回収、古紙回収、生ごみリサイクルの実施、梱包資材の削減・再利用、その他分別・リサイクルに関する取組
8	グリーン購入の推進	必要最小限の購入、環境に配慮した原材料・部品・製品・サービス等の優先的購入・調達、環境配慮に取り組む事業者からの優先的購入・調達、北海道認定リサイクル製品の優先的購入・調達、その他のグリーン購入の推進の取組
9	カーボン・オフセットの推進	カーボン・クレジットの創出（他の取り組み項目に該当する場合を除く）、カーボン・オフセットの実施（カーボンオフセット付き商品・サービスの購入や利用、会議・イベントのカーボン・オフセット、事業活動のカーボン・オフセット）、カーボン・オフセット付き商品・サービスの提供、グリーン電力・熱証書の購入、その他カーボン・オフセットの推進の取組
10	水使用量の削減	節水の励行、節水機器の導入、雨水の利用、雑排水の再利用、水使用工程の見直し、適正な水圧管理、漏水箇所の早期発見、その他の水使用量削減の取組
11	用紙使用量の削減	両面コピーの徹底、裏紙の再利用、封筒の再利用、印刷物の部数削減、電子メールの活用、文書の電子化、その他の用紙使用量削減の取組
12	汚染対策の実施	大気汚染物質・水質汚濁物質の排出抑制、騒音・振動・悪臭の防止、化学物質の使用量・排出量の削減、その他の汚染対策実施の取組
13	環境配慮型製品・サービスの販売・提供	環境配慮型製品（環境ラベル認定等製品、省エネルギー基準適合製品、地産地消製品、カーボンフットプリント、北海道認定リサイクル製品、汚染を防止する装置や設備等）の生産・販売又はこれらを用いたサービスの提供、環境配慮型金融商品の販売、詰め替え・量り売りの推進、中古品再生販売、エコツーリズムの推進、その他の環境配慮型製品・サービスの販売・提供の取組
14	環境負荷低減に資する研究開発	環境配慮型製品・サービスの開発・設計、環境に配慮した生産方法・工法の研究開発、LCA（ライフサイクルアセスメント）手法の導入、環境負荷の低減・環境保全に資する技術開発、その他の環境負荷低減に資する研究開発の取組
15	社会貢献活動の実施・支援	清掃・美化活動の実施・支援、古紙回収協力店・廃食油回収協力店・蛍光管回収協力店・乾電池等回収協力店・インクカートリッジ回収協力店・段

		ボール回収協力店などへの登録、環境学習・啓発の実施、環境 NPO への支援、その他の社会貢献活動の実施・支援の取組
16	地域社会の環境活動への参加	環境イベントへの出展・協力、クールビズ・ウォームビズの実施、サマータイムの実施、eco 検定の受検、その他の地域社会の環境活動への参加の取組
17	生物多様性の保全に向けた取組・支援	緑化・植林・自然修復等の取組・支援、野生動物保護に係る取組・支援、外来種対策に係る取組・支援、その他の生物多様性の保全の取組・支援
18	環境に関する情報提供	環境報告書・CSR レポート等の発行、ホームページでの環境関連情報の発信、環境表示（環境ラベル等）の実施、その他の環境に関する情報提供の取組

※レベル1（☆）登録基準：上記のうち、1～7項目を実施

※レベル2（☆☆）登録基準：上記のうち、8項目以上を実施

## 別表2 環境管理の体制（レベル3判定用）

	環境管理の体制	内容
1	環境マネジメントシステムの認証取得	ISO14001、ISO14005、エコアクション21、グリーン経営、北海道環境マネジメントシステムスタンダード又はエコステージを認証取得
2	札幌市生活環境の確保に関する条例に基づく環境マネジメント	環境保全行動計画又は自動車使用管理計画の提出及び実施状況についての必要な報告を行っている

※レベル3（☆☆☆）登録基準：上記のいずれかに該当

※ISO14005は平成22年12月にできた段階型環境マネジメントシステム